

## 1. 事業実施の方針と成果

事業実施の方針	事業の成果
<p>令和 5 年度は、</p> <p>(1) 環境問題改善に関するコンサルティング事業として、引き続き EA21 の普及促進、及び宇都宮市の環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援活動を継続する。また、栃木県等が主催、主管する環境関連施策へ積極的に協力参加する。</p>	<p>(1) カウンセリング事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ EA21 地域事務局とちぎ主催による講師派遣と「EA21 普及セミナー」を実施した。</li> <li>・ 宇都宮市の環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援活動を実施した。</li> <li>・ エコアクション 21 審査員力量向上研修を実施した。</li> </ul>
<p>(2) 環境に関する講演会、イベント等の企画開催事業では、鬼怒川自然観察会は「平石地区鬼怒川カワラノギクを守る会」と共催で実施する。また、NPO 法人環境カウンセラー全国連合会 (ECU) との交流、市民活動団体や企業等との交流会を通して、環境保全の普及を図る。さらに、環境教育の出前授業を SDGs と結び付けて普及を図ることを目的に、関係機関団体等と連携し、研修会等を開催する。</p>	<p>(2) 企画開催事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 那須烏山市横枕青年団企画の「自然観察会とホテル探勝会」は、企画が中止となった。</li> <li>・ 「鬼怒川自然観察会 in2023」は、宇都宮市平石地区の「平石地区鬼怒川カワラノギクを守る会」と共催で実施した。</li> <li>・ 「事業所向け省エネセミナー」又「自然観察会」では、SDGs との直接関連項目と間接的関連項目との結び付きを明示して普及の促進を実施した。</li> <li>・ 「宇都宮市 SDGs 人づくりプラットフォーム」では、メンバーセッションに参加して情報交流を図った。</li> <li>・ 「地球温暖化防止活動推進センター」ネットワーク会議に参加して活動紹介と課題解決の意見の交流をした</li> </ul>
<p>(3) 環境保全に関する助言、提言事業では、「多面的機能支払交付金事業」に係る田んぼ周りの生き物調査は継続支援し、また、引き続き、企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援を行う。さらに、企画開催する団体から、自然観察会等の要請があれば支援する。</p>	<p>3) 環境保全対策事業支援では、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年度も「多面的機能支払交付金事業」の支援として、登録アドバイザー 5 名による「田んぼ周りの生き物調査支援」を延べ 15 件実施した。</li> <li>・ 企業の生物多様性への取組に対するアドバイス及び支援を昨年に引き続き実施した。</li> </ul>
<p>(4) 環境教育支援事業では、団体、事業者等からの環境問題に関する講演等の要請には適任者を選任して随時対応する。また、ECU 主催事業や関東 ESD 活動支援センター事業等についての支援を行う。</p>	<p>(4) 環境教育支援事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小山高校の野外活動の一環で、奥日光湯川の生き物による水質調査を指導支援した。</li> <li>・ 栃木農業高校の棚田づくりに生息する里地里山の水生動物の多様性について指導した。</li> <li>・ 関東 ESD 支援センターの WEB でのイベント紹介に参加した。</li> </ul>
<p>(5) 環境に関する機関誌発行等による広報事業では、TECANews の発行、外部機関誌への投稿、ホームページによる情報発信、さらに各市町主催の展示会等への出展により、当協会並びに環境カウンセラー制度の広報活動を充実させる。</p>	<p>(5) 広報事業では、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 機関誌「TECA NEWS」を 2 回発行した。</li> <li>・ TECA メーリングリストによる情報配信を実施した。</li> <li>・ 外部機関誌「とちぎ法人会だより」へ投稿した。</li> <li>・ 栃木県地球温暖化防止活動推進センター主催の「ECO テック&amp;ライフとちぎ」の企画は終止となった。</li> <li>・ ホームページを通じて活動や情報の発信等を実施した。</li> </ul>

2. 事業実施の結果

事業名	事業計画	事業実施結果
<p>(1) 環境問題改善に関する コンサルティング 事業</p>	<p>1) EA21の普及促進の継続 EA21 認証・登録制度の運用に伴い、「エコアクション21地域事務局とちぎ」と連携し、認証・登録の支援体制を維持し、更なるレベルアップを図る支援を展開する。</p>	<p>① 「EA21普及セミナー」支援 実施日：令和5年11月9日 場 所：宇都宮商工会議所 受講者：7社 従事者：今井・秋場</p> <p>② 「EA21自治体イニシアチブ」支援 実施日：令和5年11月～令和6年2月4回開催 場 所：宇都宮商工会議所 受講者：4社 従事者：今井・曾我部・中井・佐々木</p> <p>③ 「EA21審査員向け研修会」 実施日：令和6年3月7日 場 所：宇都宮商工会議所 受講者：10名 従事者：今井・赤池・野沢</p>
	<p>2) 環境マネジメントシステム (EMS) 適合性評価への支援 引き続き、宇都宮市の EMS 適合性評価を支援する。</p>	<p>・EMS 適合性評価支援 実施日：令和6年2月14日(水) 場 所：宇都宮市役所 内 容：「宇都宮市環境マネジメントシステム(もったいないEMS)外部監査」として、宇都宮市環境部環境政策課のEMS事務局の監査を実施した。 従事者：秋場・佐々木</p>
	<p>3) 企業等からの専門家等の派遣要請への対応 要請があったときにその都度対応する。</p>	<p>・実績無し</p>
	<p>4) 商工会議所等との協働 引き続き、各商工会議所等に対し環境保全活動を提案し、環境取組みの事業化を図ると共に、中小企業への省エネ診断支援や環境対応支援を実施する。</p>	<p>・環境経営セミナー意見交換会に出席 日 時：2月2日 13時～14時 場 所：宇都宮商工会議所 内 容：「SDGs 選ばれる企業に」 参加者：齊藤</p>

<p>(1) 環境問題改善 に関する コンサルティング 事業</p>	<p>5) 栃木県等が主催又は主管する環境関連施策への協力参画</p> <p>①とちぎ未来技術フォーラム</p> <p>②宇都宮都市交通戦略推進懇談会</p> <p>③ とちの環県民会議</p> <p>④ 栃木県地球温暖化防止活動推進センター</p> <p>⑤ 宇都宮市人づくりプラットフォームでの出前講座</p>	<p>① とちぎ環境産業技術振興協議会 ・メーリングリストにて情報を配信した。 従事者：岡田</p> <p>② 宇都宮都市交通戦略推進懇談会 ・日時:令和6年2月14日10時～12時 ・場所:ライトキューブ宇都宮 ・参加:28団体 ・第2次戦略後期計画素案について意見交換を実施した。 ・参加者:今井、齊藤</p> <p>③ とちの環県民会議 創立20周年記念式典の開催 ・日時:11月19日(日)13時～16時 ・場所:とちぎ青少年センター ・内容:式典と記念講演、交流会参加 ・参加者:齊藤 施設見学会の開催 ・日時:令和6年1月25日(木) 13時～16時 ・場所:サンエコサーマル(株)と(株)栃毛木材工業 ・内容:鹿沼市廃棄物処理からの創エネバイオマス発電視察 森林整備から創出したJ-クレジット販売の実情 ・J-クレジット活用事例の紹介 従事者:齊藤</p> <p>④ 地球温暖化防止活動推進センター ・栃木県気候変動対策課と共催企画の中小企業向け脱炭素セミナーを実施 ・日時:11月28日(火)14時～16時 ・場所:栃木県庁北別館会議室(オンライン併催) ・参加者:57名 ・従事者:野沢 企画:齊藤</p> <p>⑤ 宇都宮市人づくりプラットフォームでの出前講座 ・依頼が無く、実績無し。</p> <p>⑥ とちぎ気候変動対策連携フォーラムに新規加入し第2回セミナーで講演した。 実施日:令和6年2月2日 場所:とちぎ産業創造プラザ 内容:「省エネ診断と省エネお助け隊を活用した木工工場の省エネ活動」 対象者:会員 定員80名 従事者:藤本</p>
--	---	---

<p>(2) 環境に関する 講演会、 イベント等の 企画開催事業</p>	<p>1) 環境学習会の開催と充実</p> <p>コロナ収束状況を把握しながら、毎月の定例会開催に併せて、環境学習会を可能な場合は開催する。また、オンラインによる研修会も検討する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境学習会は、4回開催した。 (オンラインとのハイブリット形式で実施)</li> <li>① 開催日：12月9日 内容：「うじいえ自然に親しむ会の活動」 従事者：高橋 参加者：7名</li> <li>② 開催日：1月13日 内容：「野鳥の調査に必要な基礎知識」 従事者：荒木 参加者：11名</li> <li>③ 開催日：2月10日 内容：「中小企業診断士の実態について」 従事者：勝沼 参加者：12名</li> <li>④ 開催日：3月9日 内容：「デジタル化に向けた動向」 従事者：山本(義) 参加者：10名</li> </ul>
	<p>2) 自然探勝会の実施</p> <p>①鬼怒川自然観察会 「平石地区鬼怒川カワラノギクを守る会」との共催事業として実施する。</p>	<p>① 鬼怒川自然観察会 in2023 実施日：10月22日(日) 場 所：鬼怒川平石地区下柳田の河川敷 内 容：主催「平石地区鬼怒川カワラノギクを守る会」河川敷の植物・昆虫・水生生物の調査を支援した。 参加者：約50名 従事者：秋場、今井、伊藤、斎藤、佐々木塩山、(外部講師：高橋、南谷)</p>
	<p>3) 見学会・交流会の開催</p> <p>①交流会 NPO 法人環境カウンセラー全国連合会 (ECU) 及び環境関連団体との交流会 (オンラインによる交流会を含む) を検討する。</p> <p>②鬼怒川の歴史を学び上流のダム群を見学しながら会員の交流を図る。 実施時期は検討する</p> <p>② 他団体との交流を神戸製鋼「真岡発電所」等の見学会で実施する。</p>	<p>① 交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ECU の監査 (6/13 火) 理事会 (6/18 日)、総会 (6/25 日) はオンラインで参加した。</li> <li>・理事懇談会 (11 月 5 日) オンライン参加 出席者 14 名 (11 都道府県)</li> </ul> <p>② 施設見学</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地産地消型「とちぎふるさと電気」完売記念して、栃木県企業局と東京電力エナジーパートナー(株)企画による県営水力発電所見学会に参加した。 日 時：12 月 21 日 (木) 13 時 30 分～17 時 場 所：川治第一発電所と五十里ダム 内 容：水力発電の構造と仕組み 参加者：安場・齋藤</li> </ul> <p>③ 神戸製鋼「真岡発電所」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度に延期</li> </ul>
	<p>4) SDG s の普及に関わる研修会の開催</p> <p>SDG s と企業の省エネ対策・脱炭素構築等についてのセミナーを開催する。</p> <p>SDG s の理解と普及促進勉強会の支援を行う。県内および宇都宮市人づくりプラットフォームと活動 (オンラインによる交流会を含む) の連携を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「宇都宮市 SDG s 人づくりプラットフォーム」では、メンバーズセッションに参加して情報交流を図った。 日 時：12 月 20 日 2 月 5 日 場 所：宇都宮市役所 参加者：齋藤</li> <li>・「宇都宮市 SDG s 人づくりプラットフォーム」を通して勉強会依頼等は無かった。(開催無し)</li> </ul>

<p>(3) 環境保全に 関する 助言、提言事業</p>	<p>1) 環境保全対策事業支援 「多面的機能支払交付金事業」に係わる田んぼ周りの生き物調査を支援する。(旧「農地・水・環境保全向上対策事業」として平成19年から実施中) 昨年の実績を踏まえた調査支援を継続する。</p>	<p>・環境保全対策事業支援 実施日：令和5年6月～10月 場 所：県内 支援活動件数：15地区16件 内 容：「多面的機能支払交付金事業」に係る田んぼ周りの生き物調査支援 従事者：荒木、塩山、中荃、堀、伊藤</p>
	<p>2) 企業の生物多様性への取組に対する アドバイス及び支援</p> <p>キャノンメディカルシステムズ㈱の生物多様性の保全活動支援を継続する。</p> <p>内容：那須事業所の生物多様性活動を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・工場と工場周辺の生き物モニタリング調査</li> <li>・バードブランチプロジェクト活動支援</li> <li>・「いきもの観察会」等のイベントの支援</li> <li>・工場エコロジー緑化と蝶のビオトープの環境維持</li> <li>・生物多様性保全の表彰制度の応募支援</li> </ul>	<p>・キャノンメディカルシステムズ㈱生物多様性保全活動の支援 実施日：令和5年4月～令和6年3月 場 所：CMSC 構内緑地</p> <p>実施内容</p> <p>① 那須事業所の生物多様性活動の支援 打合わせを6回実施した。 4/11、6/5、7/31、8/29、9/27(1/1) 従事者：塩山、曾我部、荒木、伊藤、安場</p> <p>② 工場と工場周辺の生き物モニタリング調査の支援 昆虫、樹木等の調査を2回実施した。 (5/31、9/11 ) 従事者：塩山 (外部講師：高橋先生)</p> <p>③ バードブランチプロジェクト支援 鳥類・巣箱の調査を7回実施した。 (4/1、4/10、5/1、6/21、7/1、10/27、1/29) 従事者：荒木</p> <p>④ 第7回いきもの観察会 開催日：9/30 参加者：80名 従事者：塩山、曾我部、荒木、伊藤 外部講師：高橋先生)</p> <p>⑤ 工場エコロジー緑化と蝶のビオトープの環境維持</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植樹イベント 開催日：6/24 従事者：塩山、齊藤、曾我部、伊藤</li> <li>・バラの整備 4回実施 (4/10、4/18、6/5、1/29) 従事者：曾我部、齊藤、高橋、伊藤</li> <li>・草刈り整備 2回実施 (3/7、6/5) 従事者：塩山、曾我部</li> </ul>
	<p>3) 各種団体からの環境保全に関する 支援要請</p> <p>①開催する団体からの要請があれば、 コロナ収束状況を勘案しながら、支援する。</p> <p>②「うじいえ自然に親しむ会」で開催 する観察会や保全活動への支援を実施 する。 実施時期：未定</p>	<p>① 今年度未実施 ② 今年度未実施</p>

<p>(4) 環境教育 支援事業</p>	<p>1) 団体、事業者等からの環境問題に関する講演等の要請に応じて随時実施する。</p>	<p>① 企業向け脱炭素セミナー      実施日 令和5年9月20日(水)      主催: TECA      場所: 栃木県総合文化センター      内容: コスト削減と脱炭素の両立      参加者: 企業、自治体職員 計20名      従事者: 野沢、藤本、岡田</p> <p>② 省エネセミナー      実施日: 9月28日(木)      主催: 千葉県電気協会      場所: 千葉市ペリエ千葉      内容: 活動の進め方&amp;着眼点を変えた事例      参加者: 千葉県内企業他 計43名      従事者 野沢</p> <p>③ 栃木県脱炭素推進セミナー      実施日: 11月28日(火)      主催: 栃木県地球温暖化防止活動推進センター      場所: 栃木県庁会議室      内容: コスト削減と脱炭素の両立      参加者: 39事業者 60名      従事者: 野沢、齋藤</p> <p>④ 家庭向け節電セミナー      実施日: 令和5年11月26日(日)      主催: 吉田地区コミュニティ推進協議会      場所: 下野市南河内東公民館      内容: 家庭でできる節電事例      参加者: 下野市民 8名      従事者: 野沢</p> <p>⑤ エネルギー使用合理化シンポジウム      実施日: 令和6年2月16日(金)      主催: 九州経済産業局      場所: 福岡県博多市      内容: コスト削減と省エネの両立を目指して(オンライン)      参加者: 九州地方の企業など 250名      従事者: 野沢</p> <p>⑥ 省エネ研修会      実施日: 令和6年3月1日(金)      主催: 栃木地区エネルギー管理連絡会      場所: 自宅(オンライン)      内容: コスト削減と省エネの両立を目指して(オンライン)      参加者: 県内企業 50名      従事者: 野沢</p>
------------------------------	---	--

<p>(4) 環境教育 支援事業</p>	<p>2) 環境教育について 必要に応じて、他の団体等の環境教育に関する活動状況の把握に努め、連携や独自の教育プログラム等（既設のプログラム・教材の利用も含む）の企画、準備を検討する。</p>	<p>① シルバー大学校での環境教育活動 実施日：令和5年4月～6月 場 所：栃木県シルバー大学校 中央校（2回）・南校・北校 内 容：「SDGs×気候変動×健康」 受講者：延べ220名 従事者：齊藤</p> <p>② 小山高校の環境教育支援 ・日光自然探究学習会の観察会 実施日：7月29日（金） 場 所：奥日光湯の湖・湯川 内 容：奥日光湯川での水生昆虫による水質調査 対象者：7名 従事者：塩山</p> <p>③ 栃木農業高校の環境教育支援 ・棚田づくりに生息する里地里山の水生動物調査の指導 ・実施日：6月11日 ・7月16日（日）日テレ系「所さんの目がテン！」で放映 ・従事者：塩山</p> <p>④ 環境展/地球温暖化防止展の参加 ・報告と会員への情報開示 ・従事者：5/24（野沢） 5/26（齊藤）</p>
	<p>3) NPO 法人環境カウンセラー全国連合会（ECU）主催事業についての支援</p>	<p>ECU 事業についての支援 ・環境カウンセラー推進ポスターを県庁環境森林部関係部署に配布し掲載依頼とPRを行った。（8月～9月） 従事者：塩山 ・ECU 理事懇談会参加して他県との意見交換を行った。（11月5日） 従事者：齊藤 ・WEB 研修受講による知識向上に努めた。 ・令和5年度の活動実績等報告書の提出を行った。</p>
	<p>4) ESD 活動支援センター主催事業への参画 関東 ESD 活動拠点施設の登録に伴う活動 活動レポート掲載の活用、メールによる情報交換、対面・オンラインによる研修会等に参加する。</p>	<p>・関東 ESD 活動推進センター登録団体の活動紹介メーリングリストにて配信した。 従事者：塩山</p>
	<p>5) 環境省「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」加盟による活動 生物保護活動の積極的紹介を図る。</p>	<p>・環境省「つなげよう、支えよう森里川海プロジェクト」出前講座を掲載した。 内 容：「栃木農業高校の里山再生授業棚田づくりと生き物調査の指導」 従事者：塩山</p>

	<p>6) 宇都宮市SDGs人づくりプラットフォーム主催事業への参画・支援</p> <p>環境教育関連講座の企画開催、メールによる情報交換や対面・オンライン研修会等に参加する。</p>	<p>① SDGs人づくりプラットフォームのHPに「鬼怒川自然観察会 in2023」開催案内を掲載し取組みを紹介した。</p> <p>② SDGs目標テーマに応じたメンバーズセッションに参加して企業や団体と討論会を行った。 ・食品ロス削減 12/20、参加10団体 ・カーボンニュートラルについて 2/5 Web参加 従事者：齊藤</p>
<p>(5) 環境に関する 機関紙発行等による 広報事業</p>	<p>1) 機関誌の発行 発行部数：200部 発行予定回数：年2回程度 配布先：会員、関係団体、市町(無料)</p>	<p>機関紙「TECA NEWS」の発行 発行部数：各200部 発行回数：2回 (第69号4月発行第70号11月発行) 配布先：会員、関係団体、行政機関の他に交流会やイベント等で配布した。</p>
	<p>2) ITによる情報伝達 当法人のホームページで随時情報を発信していく。 メーリングリストにより会員相互の情報交換を図る。</p>	<p>① ホームページ情報の掲載は、適時更新を行った。 ② メーリングリストによる会員への情報開示で交流を図った。</p>
	<p>3) TECAのPR 下記の展示会等に出展しテカアのPRを実施する。展示企画の内容については事前に検討する。</p> <p>① 栃木県地球温暖化防止活動推進センター主催 イベント等が開催される場合は、参加を検討する</p> <p>「②その他の市町村等で開催する環境イベントへの参加 随時、会員からの要請や情報入手し、参加を検討する。</p>	<p>① 「ECOテック&amp;ライフとちぎ」は、開催の企画は終止となった。 ③ 市町村への環境イベントへの参加。 実績無し</p>
	<p>4) 外部機関誌への投稿 外部機関誌への投稿を通して、環境保全の啓発並びに会のPRを図る。</p> <p>① とちぎ法人会 会報 「とちぎ法人会だより」 ② 株式会社 井上総合印刷 季刊誌 「しもつけの心」</p>	<p>① 「とちぎ法人会だより」への投稿 【社団法人 栃木法人会】 令和5年8月号 堀 「田んぼまわりの生態系」 令和6年1月号 堀 「自然の造形美 -男体山と指数関数-」 ② 投稿無し</p>